

環境コミュニケーション

環境コミュニケーション活動

ステークホルダーとの双方向コミュニケーションを充実

ブラザーグループでは環境スローガン「Brother Earth」のもと、企業活動のあらゆる面で環境配慮に前向きで継続的な取り組みを行うことを約束し、グローバルに統一した環境メッセージを発信しています。

その具体的な施策を実践するため、「ブラザーグループ中期環境行動計画2015」(2011～2015)では、事業を通じた取り組みとともに「環境情報を開示し、ステークホルダーとの双方向コミュニケーションを充実させ、理解を高める」ことを重要なテーマと位置付けるとともに、多彩な環境コミュニケーション活動を展開し、多くのステークホルダーと連携・共同の輪を広げました。



よりよい地球環境を、あなたとともに。

「Brother Earth」のロゴとスローガン

2015年度の主な活動目標と「ブラザーグループ中期環境行動計画2015」の実績

1. マーケティング活動と一体となった「Brother Earth」の展開

新製品や新事業での環境配慮、ソーシャルメディアを含めたWebサイトからの環境情報の発信、プラネタリウム「Brother Earth(ブラザーアース)」のPRを通じた環境訴求などを推進するために、従業員参加の「ブラザーの森 郡上 ～生態系回復プロジェクト～」を、環境スペシャルサイトや各拠点のWebサイトなどを通じて広報するとともに、FacebookやTwitter、YouTubeのブラザー公式SNSアカウントを利用し、発信範囲を継続して拡大しました。

2015年度は、10月に成層圏で地球と自撮りをする参加型プロジェクト「Mission to the Earth」を、12月に名古屋市科学館と共同で「ブラザー グリーンクリスマス 2015～Projection Mapping on Brother Earth～」を開催しました。

この5年間で、「Brother Earth」のロゴとスローガンは、ブラザーグループの全販売拠点のWebサイトに掲載され、従業員の環境意識も着実に向上しています。



「Mission to the Earth」



「ブラザー グリーンクリスマス 2015
～Projection Mapping on Brother Earth～」

環境コミュニケーション

環境コミュニケーション活動

2. 生物多様性保全活動を中心とした環境社会貢献活動の推進

各地域で従業員参加のもと、生物多様性保全のための環境保全活動をグローバルに実施し、その一部を環境スペシャルサイト「brotherearth.com」で展開されるクリック募金 対象活動として掲載し、ステークホルダーの参加を促しました。この5年間で、クリック募金へのエントリーなどがきっかけとなり、ブラザーグループ各拠点の生物多様性保全活動を中心とした社会貢献活動数が増加しました。

年度	2011	2012	2013	2014	2015
参加拠点数	15	22	33	43	39



環境スペシャルサイト
「brotherearth.com」クリック募金

3. 従業員の環境意識向上を通じた地球温暖化防止の推進

「ブラザーエコポイント活動」をグローバルに推進するとともに、拠点別の環境貢献度の測定も進め、従業員の環境意識を向上させることで、グループ全体のCO₂排出量削減目標の着実な達成に寄与しています。2015年度は新たにブラザーインダストリーズ(フィリピン)で活動を開始しました。

年度	2011	2012	2013	2014	2015
参加人数(人)	8,803	14,776	21,440	25,908	31,899



「ブラザーエコポイント活動」は
2016年3月31日現在44の国と地域で実施

4. 製品の環境配慮情報およびグローバルな環境情報の開示

グローバルな環境情報、ローカルな環境情報、製品の環境配慮情報など、各拠点のWebサイトを通じて、効率よく、タイムリーに提供しました。その結果、英語サイト(クリック募金を除く)の環境スペシャルサイト「brotherearth.com」の2015年度の閲覧数は、2014年度に比べ、40%増加しました。